

平成28年度 長野県森林づくり県民税活用事業の実績見込み（森林税額）

（単位：千円）

使途	事業名	事業内容	県全体 (H28当初予算)	上伊那管内	比率
1	※ハード みんなで支える 里山整備事業(間伐経費分)	小規模・分散的な手入れの遅れた集落周辺の里山の森林を中心に、間伐を面的に推進 [間伐面積目標:2,500ha]	363,750	53,496	14.7%
	地域で進める 里山集約化事業	地域が主体となった里山整備計画の樹立、森林整備や間伐材搬出に係る森林所有者の同意を得る活動等を支援 [集約化目標面積:450ha]	7,200	1,665	23.1%
	ソフト 森林づくり推進支援金 【市町村事業】	市町村が行う長野県森林づくり指針に掲げる施策の趣旨に即したきめ細かな森林づくりの取組を支援	130,000	12,825	9.9%
	水源林公有林化 支援事業	市町村等が森林内の水源林及び水源林の公的管理を図る上で、土地等の取得が必要となった場合の取得経費等を支援	(579)	(-)	(-)
	求められる機能に応じた 里山等の森林づくりの推進	小計	500,950	67,986	
2	ハード みんなで支える 里山整備事業(搬出経費分)	本事業による間伐材が県内で加工・消費が可能な場合、山土場までの搬出集積を支援 [搬出材積目標:4,200m ³]	14,700	1,243	8.5%
	ソフト 信州の木活用 モデル地域支援事業	里山の森林資源を供給から消費まで地域が一体となって様々な用途に活用する先進的な取組を支援 [モデル地域への支援:5地域]	12,500	2,500	20.0%
	信州フォレストコンダクター 活動支援事業	「信州フォレストコンダクター」が、各地域の林業・木材産業を、経営感覚を持ちながら総合的な視野で指揮していくために、県と連携して行う活動基盤づくりの取組を支援	1,158	90	7.8%
	間伐材の利活用等による 継続的な森林づくりの推進	小計	28,358	3,833	
3	みんなで支える 森林づくり推進事業	第三者機関による森林税活用事業の成果の検証、各種広報媒体を活用した森林税の広報・普及啓発活動を実施	9,017	521	5.8%
	森林(もりの)里親促進事業	荒廃した里山や山村集落へ県が仲立ちとなり、企業等の社会貢献活動を誘発し、森林整備と交流を通じた新しい森林づくりと地域活性化を促進(県庁執行)	1,240	-	-
	地球温暖化防止 吸収源対策推進事業	森林の里親促進事業により環境先進企業等が整備した森林のCO2吸収量を、委員会が審査して認証(県庁執行)	434	-	-
	地球温暖化防止 木材利用普及啓発事業	県産材住宅の施主や事務所・店舗を木質化した企業等に対し、県産材利用によるCO2固定量を、委員会が審査して認証(県庁執行)	552	-	-
	木育推進事業	県産材等を利用して県民が参加しながら木や森林について学習する「木育」活動を推進	10,236	1,585	15.5%
	里山活用推進リーダー育成事業	林業技術等を有する林業研究グループ等が地域に働きかけ、技術指導や安全教育等を実施する中で、里山資源の利活用の推進と継続的に里山資源を活用した活動ができる地域づくりの取組を支援	3,000	300	10.0%
	里山と人との絆づくりを 進める取組の支援	小計	24,479	2,406	
合 計			553,787	74,225	13.4%

※ ハードは里山整備(間伐)に直接関わる事業、ソフトはそれ以外の事業で区分

※ 上伊那管内の実績は、2月末現在の見込みです。

森林づくり 県民税基金 繰入額	個人県民税	534,735	-	
	法人県民税	124,835	-	
	利子・寄付金	79	-	
	税金等小計	659,649	-	
	前年度からの基金残高	109,929	-	
	合計	769,578	-	
当年度末の基金残高		215,791	-	

平成28年度長野県森林づくり県民税活用事業の実行見込状況

平成29年2月末現在

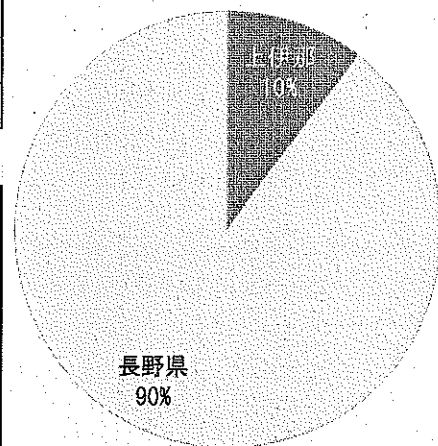
活用事業1 求められる機能に応じた里山等の森林づくりの推進

市町村名	みんなで支える 里山整備		地域で進める 里山集約化		
	実行見込 間伐面積 (ha)	森林税額 (千円)	実行見込面積		
			団地数	集約化面積 (ha)	森林税額 (千円)
伊那市	114	27,968	2	72	1,083
駒ヶ根市	9	2,191			
辰野町			1	10	150
箕輪町	18	4,027			
飯島町	74	15,382	1	10	150
南箕輪村					
中川村	2	275	1	19	282
宮田村	15	3,653			
計	232	53,496	5	111	1,665
計画面積	236			85	
実施率	98.3%			130.6%	
全県計画	2,500			450	
上伊那シェア	9.3%			24.7%	

	H25	H26	H27	H28	H29要望	計
伊那市	156	249	122	114	268	909
駒ヶ根市	25	9	15	9	25	83
辰野町	51	36			5	92
箕輪町	61	21	22	18	10	132
飯島町	88	54	9	74	56	281
南箕輪村						0
中川村		4	31	2	45	82
宮田村	26	4	14	15	24	83
計	407	377	213	232	433	1,662

	H25	H26	H27	H28	H29要望	計
伊那市	104	151	75	72	83	485
駒ヶ根市	50	15				65
辰野町	40	31		10		81
箕輪町	65	90			10	165
飯島町	75	70		10		155
南箕輪村						0
中川村		18	21	19	5	63
宮田村	20	15				35
計	354	390	96	111	98	1,049

(参考)
上伊那地域の民有林面積のシェア



森林づくり推進支援金

(千円)

市町村名	事業項目	事業内容	支援金額
伊那市	みんなの暮らしを守る森林づくり	松くい虫枯損木処理事業	3,976
	森林を支える豊かな地域づくり	市民参加型自然観察会、自然環境調査	136
	森林を支える豊かな地域づくり	ますみヶ丘平地林管理業務委託	800
	小計	3件	4,912
駒ヶ根市	みんなの暮らしを守る森林づくり	民有林境界確定事業	1,449
	木を活かした力強い産業づくり	林道補修事業	294
	小計	2件	1,743
辰野町	木を活かした力強い産業づくり	しだれ栗森林公園木製遊具設置事業	648
	木を活かした力強い産業づくり	ほたる童謡公園内防護柵改修事業	566
	小計	2件	1,214
箕輪町	みんなの暮らしを守る森林づくり	森林整備事業	1,074
	みんなの暮らしを守る森林づくり	松くい虫被害防除対策事業	280
	小計	2件	1,354
飯島町	みんなの暮らしを守る森林づくり	森林整備事業	914
南箕輪村	みんなの暮らしを守る森林づくり	大芝村有林測量設計委託	648
	みんなの暮らしを守る森林づくり	大芝村有林苗木育苗管理委託	100
	森林を支える豊かな地域づくり	大芝村有林樹木調査業務委託	206
	小計	4件	954
中川村	木を活かした力強い産業づくり	県産材利用促進事業	924
宮田村	木を活かした力強い産業づくり	林道整備事業	810
計		15件	12,825

活用事業2 間伐材等の利活用による継続的な森林づくりの推進

区分 市町村名	みんなで支える里山整備（搬出支援）		
	実行見込 搬出材積 (m ³)	森林税額 (千円)	事業概要
伊那市	234	819	みんなで支える里山整備事業を活用して伐採した間伐材を山土場まで搬出集積する経費に対して支援する（県内において加工又は消費することが条件）。
駒ヶ根市			
辰野町	19	67	
箕輪町			
飯島町	88	308	
南箕輪村			
中川村	14	49	
宮田村			
計	355	1,243	
計画材積	325		
実施率	109.2%		
全県計画	4,200		
上伊那シェア	8.5%		

	H25	H26	H27	H28	H29要望	計
伊那市	159	82	251	234	300	1,026
駒ヶ根市	89	103	29			221
辰野町	15		48	19		82
箕輪町						0
飯島町	68			88		156
南箕輪村						0
中川村		10	23	14		47
宮田村	32					32
計	363	195	351	355	300	1,564

信州の木活用モデル地域支援事業

事業事業体	事業内容
伊那谷アライアンス （「アライアンス」とは、複数の異業種企業が互いの利益のために協力しあうこと。）	伊那市地域おこし協力隊、NPO法人森の座、伊那まち再生やるじゃん会、伊那市社会福祉協議会、伊那商工会議所、信州大学学生等により構成。 地域材を活用した空家のリノベーションやコミュニティスペースの木質化により、木が当たり前にある文化・地域をブランディングし、木に囲まれたライフスタイルの提案を行う。

信州フォレストコンダクター活動支援事業

事業内容
上伊那森林組合に所属する3名のフォレストコンダクターによる、里山資源を活用するための技術講習会の開催を支援。 ・中小径木搬出技術講習会（3月23日開催予定） 生産森林組合や、地域の森林整備を行う活動組織等を対象に、ロープウインチ等で間伐材を安全に搬出するための技術講習会を開催

木育推進事業

区分 市町村名	事業主体 名	目的	事業内容	事業費 (円)
伊那市	伊那市	木工作を通じて地域の森林と木材への関心を高めてもらう。	・平地林イベントでの木工教室 ・保育園児と保護者の木製おもちゃ作り	400,000
伊那市	伊那西小学校PTA	木工作を通じて森林や木材への理解を深める。	・学校林整備 ・木製アスレチック作り等	100,000
駒ヶ根市、飯島町、中川村、宮田村	伊南林業振興推進協議会	地域材に実際に触れ、活用することで、身近な里山の資源を活用する意義に気づいてもらう。	・「伊南の森林ふれあいまつり」で地域材を活用した木工教室を開催	35,000
辰野町	辰野町教育委員会	幼児のうちから里山の木に触れ、身近な森林と木の魅力を知ってもらうきっかけとする。	・保育園児と保護者による地域材を活用した木工作	450,000
箕輪町	箕輪町	講演会で木育の効果を解説し、実際に木のおもちゃに触れ、体験してもらうことで、里山及び木材への関心・理解を深める。	・自然エネルギー体験イベント開催時に、木育の講演会やチェーンソーアート、木育縁日等の木育イベントを開催	300,000
箕輪町	箕輪中学校	地域材についての理解を深め、人のためのものづくりを学ぶ。併せて、木材が自分の手元に届くまでについても学習する。	・地域材を活用し技術部の生徒が作業台を制作。併せて、地域材の伐採現場の見学等を実施	100,000
箕輪町	箕輪北小学校	県産材を用いた巣箱づくり、巣箱かけを通じて里山との関わりを深める。	・野鳥を始めとする里山の自然や木材について学習会を実施 ・地域材で巣箱を製作、地元ながたの森に設置	100,000
中川村	中川村	森林や木材に関する知識を深め、木材の加工技術を体験学習する。	・みどりの少年団活動の一環で、村内木工作家を講師に地域材の鍋敷き、箸づくりを実施	100,000
計				1,585,000

里山活用推進リーダー育成事業

事業主体	事業内容
辰野町十部落山管理委員会	辰野町でまつたけの増産を目指す集落の代表者を対象に、指導林家の藤原儀兵衛氏を講師に、現地講習会を開催。 除伐、地掻き等のまつたけ発生環境の整備方法や、藤原氏が提唱・実践されている増産方法の一つ、根切り法等の技術を身に付け、地域のリーダーとして町内に普及させる。

箕輪中学校における木育推進事業について

○活動内容

- ・ 県産材を活用した作業台の設計、製作（平成 28 年 6 月～10 月）
- ・ 伐採現場見学（平成 28 年 10 月 22 日（土）、箕輪町福与 御射山三社有林）

○活動のねらい

- ・ 木材、特に県産材についての理解を深め、人のためのものづくりを学ぶ。
- ・ 伐採現場の見学により、木材が自分達の手元に届くまでについて学習する。

以下、実績報告書より抜粋

- 上伊那建具組合青年部（6名）の皆様は、木工技能の指導をしていただきました。プロの方たちから、直接、道具の使い方やコツを教わる貴重な機会となりました。生徒たちの、のこぎり、かんな、のみ、などの技能が格段に上達したとともに、ものづくりの奥深さや、かっこよさを学ぶことができました。



- 材料を加工し、仮組み立てを行い、作業台製作の工程やポイントを全員で確認してから、分担して作業を始めました。

のみで加工する部分は難しかったですが、生徒が1つ1つ手作業で仕上げました。この部分を正確に仕上げればきれいに組み立てられる設計にしたので、全員で慎重に心を込めて作業しました。

木材の量が多かったので生徒だけで加工できるか不安がありましたが、全員で分担しスムーズに加工できました。



●作業台に使用したカラマツの伐採現場の見学会を実施しました。

地方事務所林務課より、森林の働きや間伐の重要性について説明を受けました。

また、上伊那森林組合の支所長代理より、伐採現場の作業内容について説明を受けました。

生徒たちは、実際に伐採現場で働く様子を見て、優れたチームワークで手際よく作業するフォレストワーカーたちの仕事に、感動した様子でした。

日ごろ使っている木材が自分たちの手に届く、その始まりの現場を見ることで、森林整備の必要性や、伐採木を活用することが地域の森林資源の循環利用に繋がることに対する理解がさらに深まった見学会となりました。

